

日精販有限会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年11月1日

日精販有限会社
代表取締役 中野 純

◆経営方針

弊社は「お客様に満足のいただけるサービスを提供する」という理念のもと事業活動を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献し地域課題の解消および持続可能な社会の実現に努めてまいります

◆目指す姿

環境の変化にいち早く対応し、価値を創造しながら新しいことにもチャレンジし、お客様から信頼される誠実な企業を目指す

SDGsの達成に向けた取り組み

職場の人権・働きがい

- ①社員の健康促進と維持、健康状態を把握し持続可能な働き方の実現を目指す
- ②長時間労働、サービス残業防止に向けての取り組みを行い、適切な労働時間とプライベート時間を確保する

<具体的な取り組み>

- ・年間歩数目標【1日8,000歩超、年間2,400,000歩超】
- ・方針、規定の見直し・業務効率化指導（サービス残業禁止、有給休暇完全取得、生産性向上等）
- 【残業時間：1人当たり月5時間以内】

— 関連ゴール —



省エネ・節電

CO2排出制限のため、さらなる省エネ・節電を推進する

<具体的な取り組み>

LED化の推進／照明の消灯：昼休み社内消灯（12:00～13:00）、利用しない部屋の消灯／待機電力節約：未使用機器のプラグを抜く／空調機器の設定：冷房28℃・暖房20℃／再生可能エネルギーの導入：太陽光発電設備導入

— 関連ゴール —



地域活性化・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行う

<具体的な取り組み>

地域の求められる商品の開発に取り組むとともに生産性を向上させる新しい技術、商品をお客様に提供する

— 関連ゴール —



顧客ニーズの把握

製品・サービスに関する顧客のニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指す

<具体的な取り組み>

展示会を主催し情報提供、情報収集、アンケートを実施【毎年1回開催】

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

